日本活断層学会 2020 年度秋季学術大会で発表しました（2020/11/22-23）

テーマ：活断層
場　所：オンライン

2020 年 11 月 22 日～23 日の 2 日間、オンラインで日本活断層学会の秋季学術大会が開催されました。本大会では 13 件の口頭発表と 10 件のポスター発表が実施され、断層活動履歴の解釈、断層活動による被害状況や変位の累積、さらに防災教育のための活断層の活用法など、多岐に渡る視点から議論がなされました。

当研究所からは、災害理学研究部門 活断層研究分野の遠田晋次教授と石澤尭史助教、都市直下地震災害（応用地質）寄附研究部門の吉見瑶子助手らが本大会に参加し、2016 年に発生した熊本地震に関わる研究成果を発表しました。その内、石澤助教、吉見助手の発表は若手優秀講演賞を受賞するなど高い評価を受けました。また、遠田教授が昨年度執筆した論文が日本活断層学会論文賞を受賞し、本大会で表彰されました。

発表内容は下記の通りです。

口頭発表：

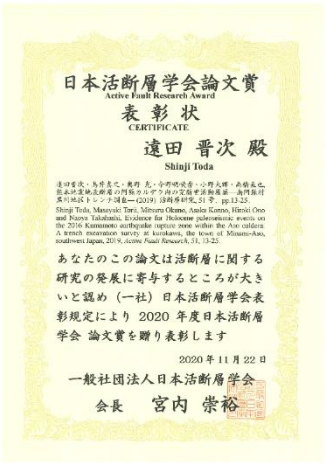
- 遠田晋次、鳥井真之、小俣雅志、三五大輔、石澤尭史：日奈久断層北端部で確認された熊本地震の地表余効すべり.
- 鳥井真之、福田泰英、石澤尭史、奥野　充、遠田晋次：布田川断層帯北甘木断層の活動履歴ー熊本県嘉島町でのトレンチ掘削調査ー.
- 石澤尭史、鳥井真之、遠田晋次、奥野　充、福田泰英、宮入陽介、横山祐典：断層活動に伴い生じた亀裂の充填物の放射性炭素年代測定に基づく断層活動時期の制約.（**若手優秀講演賞**）

ポスター発表：

- 吉見瑶子、遠田晋次：平成 28 年（2016 年）熊本地震における建物被害と地表地震断層分布の関係について.（**若手優秀講演賞**）

※下線は当研究所の構成員

参考リンク：https://jsaf.info/html/meeting/2020fall.html


日本活断層学会論文賞
Active Fault Research Award
表 彰 状
CERTIFICATE
遠田 晋次 殿
Shinji Toda
あなたのこの論文は活断層に関する研究の発展に寄与するところが大きいと認め（一社）日本活断層学会表彰規定により 2020 年度日本活断層学会 論文賞を贈り表彰します
2020 年 11 月 22 日
一般社団法人日本活断層学会
会長　宮内 崇裕

日本活断層学会若手優秀講演賞
Best Presentation Award for Young Scientists
表 彰 状
CERTIFICATE
吉見 瑶子 殿
Yoko Yoshimi
あなたが日本活断層学会 2020 年度秋季学術大会において行った講演は優秀であったことを認め 2020 年度日本活断層学会若手優秀講演賞を贈り表彰します
2020 年 11 月 23 日
November 23, 2020
一般社団法人日本活断層学会
Japanese Society for Active Fault Studies
会長 President　宮内 崇裕 Takahiro Miyauchi

日本活断層学会若手優秀講演賞
Best Presentation Award for Young Scientists
表 彰 状
CERTIFICATE
石澤 堯史 殿
Takashi Ishizawa
あなたが日本活断層学会 2020 年度秋季学術大会において行った講演は優秀であったことを認め 2020 年度日本活断層学会若手優秀講演賞を贈り表彰します
2020 年 11 月 23 日
November 23, 2020
一般社団法人日本活断層学会
Japanese Society for Active Fault Studies
会長 President　宮内 崇裕 Takahiro Miyauchi

文責：石澤尭史（災害理学研究部門）